

## 株式会社エフエムなかそらち番組審議会 議事録

### 1. 開催年月日

令和 3 年 7 月 30 日(金)

### 2.開催場所

滝川市まちづくりセンター『みんくる』

### 3. 審議委員 委員数 7 名

【出席 6 名】委員長:田中 一徳

委員:松尾 和也、神部 志乃信、安楽 良幸、後呂 典輝、嶋貫 かおり

【欠席 1 名】委員:木川 宜大

【放送事業者側出席者】山口 清悦、椎名 さき

### 4. 議題 番組審議『砂川ラジオスタイル』

毎週火曜日 放送 午後 9:30～10:00

毎週日曜日 再放送 午後 5:00～5:30

### 5. 議事の概要

番組審議委員の該当番組に対する意見聴取

### 6. 審議(議事)の内容

・今回は砂川のブラスバンドの方々の方々の放送ということで、本当に音楽やブラスバンドが好きな人たちの集まりなんだなと思って聞いていました。ゲスト?の面白いキャラクターの方とのやり取りもあり、途中で音声の調整があったりもしていたが、それも含めてほのぼのとしていて、全体的に癒されて楽しく聞くことができました。

紹介する曲もブラスバンドの演奏が多く、なかなか聞く機会がないのでこういうのも良いなと感じました。コロナの状況はあるけれど、過去の東京などで起こった面白いエピソードもありました。自分はあまりブラスバンドには詳しくなく理解はできませんでしたが、ブラスバンドジョークも楽しく聞くことができました。印象的にはすごく良い番組だなと思いました。

・話している感じが慣れている雰囲気だったので、今期からの新番組とは思いませんでした。人によって声の音量にばらつきがあったかなと思います。メインで話している方は声が大きかったんですが、別の方は声が小さく聞こえたりもしたので、そのあたりがバランスよくできたらよいと思います。遠方から電話でゲストが出演している回も、最初は音量の調節などはあったけれど後半は安定していて、面白かったです。オープニングテーマが軽快な音楽で、エンディングも良かったです。楽しそうな雰囲気は伝わってきたが、内輪ネタが多すぎて、リスナーが置いてけぼりになっていくように感じたのと、笑い声も大きく響いていたりもしたので聞いていて少々疲れました。もう少し音楽メインの番組かと期待していたので、音楽が多くてもよいのでは。

・男性の声が大きく少し割れているように感じた。女性は普通に聞こえるのでその分重く聞こえます。男女のトークの掛け合いが軽快で非常に聞きやすく、プロの放送にも引けを取らないように思いました。番組内で話していた男性の自虐ネタが面白かったです。ゲストが電話で出演した回も、音量の調整があつたが内容も非常に面白く聞くことができました。

・いつも一緒に楽器をやっているからか、連携や掛け合いがとてもよかったです。音楽やブラスバンドはタイミングや掛け合いがないとなかなかできないものだと思うので、そういった部分もありうまくできていると感じました。ゲストが出ている会では、彼女が入ることでまたトークの幅が広がっているなど感じました。部分的に雑音・ノイズが入っているように聞こえた(機材の不調?)。音楽に関して専門的な話になると、話し手はわかっているけどリスナーがあまり理解できない部分もある。「楽譜がたっている」という話があつたが「何かな?」と感じました。そのあたりに解説が入っていたら聞いている方も理解ができて良いのかなと思います。

・仲間内でイベント紹介という感じで、リスナーさんに伝えていることが少ないなという回がありました。少し笑いがわざとらしいところもあるように感じました。お喋りと曲の割合は良いと思います。内容の構成はまとまって良い感じで、気軽に聞ける番組だと感じます。番組のコンセプトが飲み屋さんでの内輪話だというのであればそれはそれで良いのかなと思います。出演者さんの楽しい雰囲気伝わってきてよかったと感じました。

・オープニングの宇宙戦艦ヤマトの曲が非常に勢いがあって好印象でした。出演されたローカルイベントの情報などもあって地域密着型の番組であるという印象を持ちました。通常の放送部分では全体的に落ち着いた語り口で聴きやすかったです。ゲストの方とのやり取りではほかの方も言っているように音声トラブルがありつつもしっかりとコントロールされていたので、全体的には問題なかったと思いました。オーケストラによる別番組と比べるとカジュアルな感じで聴くことができたので音楽番組のエントリーとしては入りやすいのではないかなという印象を持ちました。